

コース番号 004

受講料

3,300円
(税込)

定員

20人

在庫管理で業務をスマートに 在庫管理システムの導入

在庫管理システムを活用した在庫削減をめざして、在庫管理業務の意義と役割を理解し
在庫管理システムを正常に機能させるために在庫管理制度を維持する方法や
他の管理システムの計画情報との連動について習得する。

日 時

令和7年 9月10日 (水)

9:30～16:30

締切
9/1 (月)

会 場

富士ロゼシアター
富士市蓼原町1750

1

在庫管理について

- (1) 在庫とは
 - ・在庫の役割 (8つの役割)
 - ・在庫のメリットとデメリット 等
 - (2) 在庫管理とは
 - ・在庫管理業務とその機能 (他の管理業務との関連)
 - ・在庫管理の重点管理指標 等
- 【演習】自社の在庫に関する課題整理

2

在庫管理システム

- (1) 在庫管理システム構築
 - ・在庫管理方式の選定
 - ・在庫管理に活用できるツール、ソリューション
 - (2) 在庫削減／適正化の進め方
 - ・在庫削減／適正化の狙い 等
- 【演習】在庫量設定 (安全在庫量の計算演習)
【演習】自社の在庫削減／適正化の方向性検討



【実施機関】 株式会社日本能率協会コンサルティング

【講 師】 テクニカルアドバイザーシニア・コンサルタント松本賢治

【経 歴】 生産・物流、サプライチェーンに関するコンサルティングを中心に活動を行う。40年以上にわたり多種多様な業種を経験しており、コンサルティングを行った会社は自動車、機械、住設、化学、家電、電気電子、家電、運輸、アパレル、情報等30を超える。

ここ数年は、DXイノベーショントライアングル/IoT7つ道具などを開発し、企業のDX推進を支援している。

●申し込みと訓練当日までのながれ

裏面の申込書をご記入後、
FAXまたはメールにより
お申し込みください

請求書・受講のご案内を送付
いたしますのでご確認ください

受講当日は、直接会場まで
お越しください



